

第672回番組審議会報告

2022年10月4日開催

■出席委員

佐藤卓己委員長、佐藤友美子副委員長、川瀬慈委員、鯨岡秀紀委員
栗栖義臣委員、津村記久子委員、西村久美子委員、増山実委員

■毎日放送出席者

虫明社長、宮田専務、高山常務、酒井取締役、北野取締役、中野取締役、
田淵総合編成局長、柴田コンプライアンス局長、中西番組審議会事務局長

◆諮問事項

毎日放送放送基準の「一般基準」「広告基準」の一部改正について諮問し
番組審議会が「改正内容が妥当である」という答申を出した。

◆報告事項

- (1)テレビの10月改編の概要について、総合編成局長が報告した。
- (2)放送番組種別の公表制度に基づき、2022年度上期（4月～9月）の
番組種別ごとの放送時間を総合編成局長が報告した。あわせて同期間の
CM総量および10月以降の基本番組表についても報告した。

◆審議事項

テレビの「全国ネット番組」（主に2022年度上期の番組）について意見交
換した。

【各委員の主な意見は次の通り】

一 『報道特集』

*9月24日の『報道特集』は、非常に見応えがあった。旧統一教会が「我々
は間違ったことはしてない」という主張をされていて、キャスターの金平さん
が、そこには全く反省の姿勢が見られないと痛烈に批判していた。

一 『世界遺産』

*スペイン・セゴビアの回は、非常に面白かった。こういうものをアーカイブ
にすることは、とても意味のあることだと思う。

—『THE TIME,』

*『THE TIME,』の「出張 安住がいく」で北九州に行った回がすごく面白かった。元気があり過ぎないところが朝にちょうどいいと思った。

—『サンデー・ジャポン』

*10月2日の放送で最後に有田芳生さんがまだ話そうとしているところで番組が途切れたが、もう少しやったほうがよかったんじゃないかと思う。番組がどうやって中立を守るのか、すごく大事なところなのに切ってしまったのが残念だと感じた。

—『アッコにおまかせ!』

*300人のアンケートでニュースのランキングを決めているが、どういう母集団で、どういう手法でやっているのか。これが世間一般の関心だと言われると、やや抵抗があるというのが正直な印象。

—『ラヴィット!』

*結構ネットの使い方がうまいと思う。番組が終わった後にツイッターなどで視聴者を巻き込んで感想を集めたり話題を作っていくという事例は参考になる部分が多いと思った。

—『石子と羽男』

*解決を含めストーリーの軸がしっかりしていて、あっという間に見終わった感じ。ネット上の書き込みを扱うなど、昨今話題になったテーマ設定があって、現代的で面白かった。

—『ユニコーンに乗って』

*IT業界に携わっているが、私のまわりの反応を見ていると、ちょっと現実離れし過ぎていて、ちょっとついていけないという意見が多かった。

—『週刊さんまとマツコ』

*川原おばあちゃんが出てくる「超簡単レシピ完全版」という回は、なるほどと思いながら拝見した。おばあちゃんがとても説明に慣れていてわかりやすかった。

—『バナナサンド』

*ご当地を巡る回では、旅番組とバラエティの要素、映像のプロ、テレビが作

ることによってこういう構成や展開になるのかと、すごく面白くて見やすかった。ゲストを呼んでクイズなどをする回では、視聴者が明日にでも簡単に使えそうなものが多かった。

—『ジョブチューン』

*企業の立ち位置が、自社の宣伝というポジションで来ているのか、単純に挑戦するというスタンスで来ているのかわからない。一流料理人側にも、合格の札は一定数出さなきゃいけないルールがあるのかなと穿った見方をしてしまう。特定の企業を取り上げる時には、番組におけるルールがはっきりすると、視聴者としても安心感があると思う。

以 上